

開催報告 概要 [改訂版]

■リアル開催 (開催時の様子は裏面参照)

【開催概要】

- 2021年7月22日から8月7日の17日間、アキバ・スクエア (JR秋葉原駅前) で開催。
- 来場者数：5,346人 Webページセッション数：33,314件

【実施内容】

- 東日本大震災からの復興支援への感謝および復興状況等の発信
- 東北・新潟の魅力 (自然、祭り、伝統工芸、食・酒、雪など) の紹介・体験および観光情報の発信 等

【実施した主な感染防止対策】

- 国・東京都のガイドラインを遵守した来場者および対応スタッフ等に対する感染防止対策を厳しく実施。会期中の陽性判明はゼロ。

【東京都での緊急事態宣言の発令 (7/12) 等を踏まえた主な計画変更】

- 日本酒試飲および地場産品試食を中止。日本酒は「東北ハウスECサイトモール」で商品購入者への特典として提供、地場産品は来場者への配布に切替え。
- 一部の工芸体験をリアルからバーチャルに切替え。職人が現地からリモート出演。
- 来場が叶わない方に対してWebページでも内容を公開。

■バーチャル開催

【開催概要】

- 2021年8月24日から2022年1月24日の5ヵ月間、東北ハウスWebページ上で開催。
- Webページセッション数：206,341件

【実施内容】

- 東北・新潟の魅力 (自然、祭り、伝統工芸、食・酒、雪など) の紹介・体験および観光情報の発信などリアル開催で実施した多くのコンテンツをWebページで体験。
- 180度巨大パノラマスクリーンで上映した「The View from TOHOKU & NIIGATA」を、パソコンやスマートフォン等で視聴可能。
- オープニングセレモニーや各縣市デーなど、現地の様子を臨場感のある映像で紹介。



KPI 達成状況

1. 総来場者数

- 総来場者数の目標は、リアル開催の実来場者およびリアル・バーチャル開催のWebページ「来場者」(セッション数)の合計で、「約10万人」と設定。

項目	KPI	実績
実来場者数	25,000~40,000人 (外国人10%)	5,346人 (外国人 78人 (1.6%))
Webページ来場者	60,000~75,000人	※243,050人 (外国人176,080人 (約72%))
総来場者数	約100,000人	248,396人 (外国人176,158人 (約71%))

※リアル開催7/22~バーチャル開催終了1/24までの数値

2. アンケート回答 (リアル開催)

項目	KPI	実績
回答数	1,500件 (外国人150件 (10%))	2,563件 (外国人38件 (1.5%))
①来場者満足度	満足以上 = 85%以上	97%
②来訪意向度	訪問したい = 85%以上	99%

3. 国内外報道機関来場数 (※複数回来場を含む)

項目	KPI	実績	備考
報道機関来場数	50社	57社	TV13件、新聞39件、その他共同配信により多数のオンラインニュースに掲載。NHKワールドによる海外への情報発信にも取り組んだ。

レガシー対応の方針

「コンテンツ二次利用」により、東北ハウスと同様の実施効果を継続的に創出すること
 「協力先とのネットワーク」など、東北ハウス事業で生まれた関係性を各種の事業に活かすこと



2022年度以降、ハウスのレガシーを基にした広域連携の促進

リアル開催の紹介

インフォグラフィックウォール



感謝のパネル



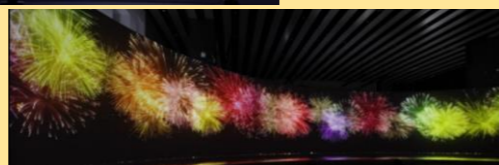
大震災メディアライブラリー



東北・新潟の伝統工芸体験



東北・新潟の魅力発信映像「The View from TOHOKU & NIIGATA」



東北・新潟の雪体験（バーチャル体験・本物の雪体験）



観光コンシェルジュおよびAI観光案内



各縣市デー



7/29-30 青森県デー



7/31-8/1 秋田県デー



7/27-28 岩手県デー



7/25-26 山形県デー



8/6-7 宮城県デー



8/4-5 新潟県デー



8/2-3 仙台市デー



7/23-24 福島県デー

ゴールドスポンサーブース（15スポンサーが出展）



7/23-24 東邦銀行



7/25-26 東北電力



7/27-28 アイリスオーヤマ



7/31-8/1 東北DC・JR東日本



8/6-7 七十七銀行



8/6-7 トヨタ自動車東日本

■その他出展企業（順不同）

- NTTドコモ
- 大成建設
- 日立製作所
- 鹿島建設
- 角弘
- 大和ハウス工業
- 野村ホールディングス
- 大林組
- みずほフィナンシャルグループ